

別添 2

目標の達成状況等の評価（環境保全施設整備計画）

都道府県名	島根県		対象地域名	大山隠岐国立公園			評価年度	令和 6 年度		
事業実施期間	平成 30 年度～令和 4 年度		事業費	19,243 千円			(うち国費 9,621 千円)			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地蔵崎園地整備事業 木造デッキの再整備 ・都万野営場（ログハウス）整備事業 休憩所施設の再整備 									
長寿命化計画 適否	名称	第2次島根県県有財産利活用推進計画			策定年度	平成30年4月	適否	適		
	名称	都万野営場（ログハウス）ライフサイクルコスト算出根拠			策定年度	平成31年度	適否	適		
	名称				策定年度		適否			
目標の 達成 状況	整備計画策定時に設定した目標に対する事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・施設を長寿命化し、施設の利便性及び安全性を確保した。 ・来訪者数について、隠岐地域では災害の影響で若干の減少が見られたが、島根半島地域では目標を大きく上回る増加が見られた。 							
	目標を定 量化する 指標の達 成状況	当 初 の 指 標	指 標	単 位	定 義	従前値 基準年度	目標値 目標年度	達成値 達成年度	達成値の評価	
			大山隠岐国立公園（島根半島地域）来訪者数	千人/年	自然公園の来訪者数	3,742 平成26年度	3,742 令和4年度	7,544 令和4年度		施設の整備が進み、来訪者数は目標を達成した。
			大山隠岐国立公園（隠岐地域）来訪者数	千人/年	自然公園の来訪者数	176 平成26年度	176 令和4年	159 令和4年度		施設の整備は進んだが、来訪者数は目標に達していない。令和2～3年度の豪雨災害により自然公園のみならず島内の道路等が被災したことが要因と考えられる。
	その 他 の 指 標	既存施設の使用期間	年	耐用年数と設置してから実際に建替え・取壊しを行うまでの期間	22 減価償却資産の耐用年数等に関する省令	32 10年の長寿命化	32 10年の長寿命化	改修工事により、耐用年数よりも10年の長寿命化を図った。		
整備に伴う取り組みの実施状況		国立公園満喫プロジェクトによるソフト対策や隠岐世界ジオパークの再認定に向けての取り組みも進められており、公園事業によるハード整備との相乗効果で、今後の利用者数増加が期待できる。								
今後の取り組み		今後も個別施設計画に基づき適切に施設を維持管理し、施設の長寿命化を図ることで利用者の安全性や利便性を確保する。								